



最先端の学びを実現

長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

情報セキュリティ産学共同研究センター始動!

長崎県立大学シーボルト校に4月、情報セキュリティ分野の人材育成を目的とした新たな産学連携拠点「情報セキュリティ産学共同研究センター」が開設しました。演習や実験ができる最先端の設備が整えられ、民間企業と大が共同研究に取り組みます。センターで学ぶ情報セキュリティ学科の学生の皆さんに実践的な学びの様子や「推し」の授業・先生について聞きました。また同学科の岡田雅之教授にセンターの特徴を教えてくださいました。

〈企画・制作 長崎新聞社メディアビジネス局クロスメディア編集部〉



学科長 あいさつ

私たちの暮らしはインターネットやITのおかげで、便利で豊かになりました。今後はさらに、AIや量子コンピュータなどの活用により一層の進化が期待される一方、その安全性を脅かすサイバー攻撃などの脅威に対する懸念も高まっています。本学科では、理論から応用まで情報セキュリティ全般にわたる講義に加え、情報科学やプログラミングを基礎からしっかり学ぶことができます。さらに、最新設備の整った情報セキュリティ演習室では、安全な仮想環境を利用した攻撃・防御の演習や、実際にインターネット上で行われている攻撃の観測などを通じて、実践的な力を身に付けられます。将来、社会の安全・安心の確保に向けて活躍する夢を持っている方を歓迎します。



長崎県立大学情報システム学部情報セキュリティ学科 学科長 小林 信博 (こばやし のぶひろ)
企業の研究所から内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)を経て現職。趣味は短程料理

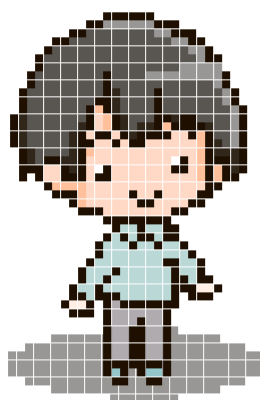
研究所長 あいさつ

この4月、本学シーボルト校内に「情報セキュリティ産学共同研究センター」を開設しました。このセンターの主たる役割は、Society5.0時代にふさわしい「安全で安心して暮らせ、豊かさを実感できる強靱なデジタル社会の実現」を目指し、大学のもつシーズと社会ニーズ、センターに集う学生、教員、企業を有機的に「つなぐ」ことです。その例として、学生が企業との共同研究を通じて社会に貢献する喜びを体験し、積極的で実践的な学びにつながる可能性が広がります。また、地域産業の活性化も期待できます。情報セキュリティ演習室など素晴らしい設備にふさわしいワクワク感のある魅力ある教育・研究・社会貢献の場となるよう活動していきますので、ご期待ください。



長崎県立大学情報システム学部情報セキュリティ学科 研究所長 松崎 なつめ (まつざき なつめ)
大手電機メーカーを経て、2016年、長崎県立大学情報セキュリティ学科教授に就任。専門は暗号技術

学生達の疑問にアンケート



情報セキュリティ学科 4年 S・Aさん

Q.この学科を選んだきっかけはなんでしょう?

A.企業で働いた経験のある先生が多くいらっしゃるの、九州にしながら実社会でも通用する情報分野を幅広く学ぶのに最適と考えました。

Q.実際に学んでみての正直な感想は?

A.入学前は4年間、常にプログラミングの勉強をするのだと思っていましたが、ネットワーク、サーバー管理、暗号といったさまざまな分野を学んでいます。プログラミング以外にも多彩な分野の学びが充実しています。

Q.就職の具体的なサポートについて

A.先生方のエントリーシート・面接対策や、就職課のサポートが手厚いです。2年時の「企業研究」の講義では、企業の方が来て、仕事の内容や仕事に対する姿勢を教わり、自分の働く姿をイメージできました。

Q.推しの授業や先生を教えてください

A.推しの授業は「インシデント対応演習」です。実際に起きたインシデントについて取り上げ、仮想環境で対応を学びました。推しの先生は松崎先生です。進路・就活相談で親身に話を聞いてもらいました。



情報セキュリティ学科 4年 S・Gさん

Q.この学科を選んだきっかけはなんでしょう?

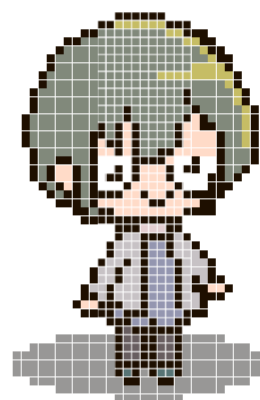
A.未来の情報社会を舞台にした映画でハッカーとの情報戦が繰り広げられたのを見て、かっこいいと思ったのと同時に、あらゆる人が安心してITを使う世の中になりたいと思いました。

Q.実際に学んでみての正直な感想は?

A.高校時代まで携帯も持っていないほどITに疎く、授業についていけないかとも心配でした。ですが、1年時は基礎からとても丁寧に教えてくださり、分からないところがあれば気軽に聞くことができる環境があったので、順調に知識を身に付けることができました。卒業後は大学院に進学予定です。

Q.推しの授業や先生を教えてください

A.小林信博教授です。説明が丁寧で分かりやすいことはもちろんですが、一番の推しポイントは学生一人一人のことをよく考えてくださることです。自分の興味のある分野の研究や学会があれば声を掛けてくださりとてもお世話になっています。



情報セキュリティ学科 4年 T・Oさん

Q.この学科を選んだきっかけはなんでしょう?

A.高校当時から社会ではサイバー攻撃が頻発していて、何とかしたいと思っていました。優秀な先生方や整った設備、自由な校風が魅力的でした。

Q.実際に学んでみての正直な感想は?

A.1年時からプログラミングやコンピュータアーキテクチャなどの情報科学の基礎を学びます。情報セキュリティはコンピューターサイエンスの総合格闘技ともいわれ、入学時に何も知らなかった私にとって、基礎をしっかり学べるカリキュラムは助かりました。

Q.就職の具体的なサポートについて

A.先生方は学生が見逃しがちなインターンや就職に関する情報を伝えてくださいます。そこからインターンなどを通して企業とつながり、就職に生かす人も多いです。

Q.推しの授業や先生を教えてください

A.インターネット基盤の運用とセキュリティに関して研究されている岡田雅之教授です。研究室では自由な環境でさまざまな企業と連携し、ネットの治安を守ろうと日々奮闘しています。

T・Oさん推しの岡田先生にお話を伺いました

情報セキュリティ学科教授
岡田 雅之 (おかだ まさゆき)

千葉県出身。筑波大学大学院システム情報工学研究科(リスク工学専攻)修了。博士(工学)。日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC) 技術部勤務などを経て、2020年4月から現職。東邦大学理学部非常勤講師を兼任。趣味は友人とビールを飲みながら話をすることや、漫画本を読むこと。

学びの魅力や、学生に対する期待・エールをお願いします

情報セキュリティ学科で学ぶ技術は学生の皆さんが、今後10年、20年と関係するIT技術の不変の基盤技術です。社会生活に不可欠となったインターネットを維持・運用するには皆さんの活躍が絶対に必要です。学生生活の修学・その他活動を通じてEnjoyしてほしいと思います。



新たな施設の「ココがスゴイ!」ところ

インターネットでは、独立してネットワークに直接接続する組織には全世界で重複のない番号が割り当てられていて、日本でその番号を持つ組織は600ほどです。情報セキュリティ学科も企業や通信事業者、ほかの一部大学と並び番号があります。そのような直接インターネットに関係できる演習室で、企業活動と同様のシステムを使って基礎技術を会得してほしいです。



長崎県立大学

OPEN CAMPUS

2023

7/15 看護栄養学部
13:00~17:00 シーボルト校

7/16 経営学部 地域創造学部
10:00~16:00 佐世保校

国際社会学部 情報システム学部
10:00~15:30 シーボルト校

事前予約制

PROGRAM

●大学概要 ●模擬授業 ●個別相談 ●施設見学

長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI



長崎県立大学 オープンキャンパス 2023
<https://sun.ac.jp/>
事前申し込みは大学ホームページより受け付けます



佐世保校 佐世保市川下町 123
TEL 0956-47-5703 FAX 0956-47-4616
シーボルト校 西彼杵郡長与町まなび野 1-1-1
TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222